平成 22 年度年間完歩

特別表彰者 受賞のことば

平成22年度総会において会長から年間完歩(35回通常例会)の特別表彰を受賞された皆様から コメントを頂きました。受賞者は石田敏雄・幸子夫妻(4年連続)、岩下秀子(2年連続)、倉林久枝 (2年連続)、深澤孝俊(2回目)、荻野和成、廣瀬敏明の7名の皆さまです。(敬称略)

○ 石田敏雄・幸子さん

これまで体力向上と楽しみで歩いてきました。今年で4年連続の完歩となり改めて過ぎゆく年月の速さに驚くばかりです。特に何か貢献した訳でもないのに毎年表彰して頂き、申し訳なく思います。有り難うございました。幸いにも私達は勿論、家族、親戚が健やかに過ごして来られた事も完歩の一因となりました。これからも健康に留意し、無理をせず、頑張らず、自然体で歩き続けて行こうと思います。

○ 岩下秀子さん

多くの方のサポートを頂いて完歩できました。家族に感謝!先輩と仲間に感謝!そして何よりも会長はじめ スタッフの皆さんに感謝!感謝!!今年も目標に向かって歩きます。

○ 倉林久枝さん

2 年連続で特別表彰を受けましたが、これもひとえに健康で運動を続けてきたからだと思います。私は「藤沢歩け歩け協会」の頃からの会員ですが、ウォークを長続きさせる秘訣は、いつも楽しく仲間と近況を話しながら歩いたり、一緒にランチをしたりする事だと思います。ウォークを通して健康な体作りをめざしましょう。筋力をつけ、体脂肪と内臓脂肪を減らしましょう。 今年も頑張りま~す!

○ 深澤孝俊さん

藤沢七福神めぐりに始まり、納めの寒川神社まで35回の例会。会員パスポートに埋った完歩認証シールを眺めていると、参加者が500人



完歩者の皆さん 左から石田敏雄、岩下 秀子、荻野和成、石田幸子、廣瀬敏明、 倉林久枝、深澤孝俊さん

を超えた例会、大雨で受付だけで終了した例会、酷暑で熱中症が出た例会等いろいろ有ったのを思い出します。 それでも大きな事故もなく、参加者の皆さまとの楽しいウォーキングが励みになり、完歩できた事を嬉しく思います。 これからも安心・安全をモットーに、思い出に残るウォーキングを心がけて行きたいと思います。有難うございました。

○ 荻野和成さん

完全完歩を達成するには、いくつかのハードルがありました。 ①朝の雨 ②前日のお酒 ③他のスケジュールとの調整 ④連日外出の時の妻の顔色⑤一番つらかったのは孫娘の運動会やその他の行事とのダブリ等々でした。しかし昨年度は何とかこれらをクリアし、完全完歩と1800の清川でのゴールを達成することが出来ました。ただ振り返ってみると、健康で歩くこと自体に喜びを感じ、仲間とのふれあいを大切にすることが第一の目的であり IVV やパスポート印は、それに伴う結果であると考えさせられました。本年もその様な気持ちでウォークに参加しますので、よろしくお願いします。

○ 廣瀬敏明さん

長年の念願でありながら、私には無縁と考えていた完全完歩を達成できました。これは会員の皆様、歩友たちに助けられて成し遂げたものと感謝いたします。とりわけ家族の協力なしでは、この快挙は得られませんでした。 多くの皆様にご迷惑をおかけしての結果でありますので嬉しさもイマイチです。無縁のままにしておいた方が良かったかなと心の片隅で反省しております。